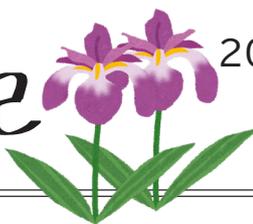




いわき探検記



2023年 5月 Vol.15
地域おこし協力隊
辻村 春香

黄砂のひどい4月でした。賀田の通りを商工会前から山のほうを見たとき、信号向こうが黄色く煙って見える日もありました。

また、コロナ明け初めての桜シーズン。弘前城の桜も大勢の観光客が訪れたと聞いています。この紙面を書いている4月後半、嶽～枯木平地区のオオヤマザクラはまだ踏ん張って、花の盛りを迎えています。

岩木山観光協会「岩木観光物産案内所」オープン！

今シーズンの岩木観光物産案内所のオープン(4/22)に備え、大掃除のお手伝いに行ってきました。

外側の窓拭き…と思ったら、足場にある植栽の榎(さわら)が伸び放題。事務所の中から刈込み鋏を借りて、整える。…これって掃除に含まれるのでしょうか？

私が刈込している間に、他のメンバーが窓拭きを着実に終え、私だけ取り残され…。

その後は、建物内の清掃。場所によって箒と掃除機を使い分けながら、ゴミの吸い取りをしつつ。さすがに、山の中の立地のため、いろいろな虫さんの亡骸が、物陰から…。

掃除の後は、「岩木山がスキナンド！」グッズを、数量確認しながらディスプレイしました。

その後は、事務所内のパンフレットの整理や、開かずの引出しになっていた棚を、引出しを全部引き抜いて、掃除と物品の入れ替え作業。

2日間お手伝いに行きましたが、どれだけ助力になったのかしら…？



5月28日 居場所づくり「みんなの居場所ステップ44」

大人も！子どもも!! どんどこ田植え！

田植え体験、したことありますか？

もしかしたら、大人ほどしたことがないかもしれません。

大人、大歓迎。子どもも、一緒に参加可能です。

(小学生以下のお子さんは、必ず保護者が同伴ください。)

日程変更！

参加費 300円

※保険費用等

集合時間：2023/5/28【日】9：00

集合場所：五代多目的集会所 駐車場

内容：田植え体験（田植え機で植え損ねた部分に補植していきます）

持ち物：どんどこになってもよい服装、着替え、飲み物(水分補給)、

タオル。(お昼を食べていく方は、おにぎり、お椀、お箸も。

※園主さんの心尽くしのお鍋がです。)

申込み：5/22(月)12：00まで

募集人数：10名程度(先着順)

申込方法：右のQRコードからお申込みください。

<https://forms.gle/Am9uytRFv8UivfPT7>



苗代（置き場）のお手伝いに行ってきました

日頃からいろいろ教わっている農家さんが苗代の準備をするということで、お手伝いがてら、学びに行ってきました。

この日の作業は、湿らせた田んぼから水を抜き、苗代の置く場所を準備する作業でした。農家さんに弟子入りしている新米女性農家さんと一緒に、苗代置き場のトンネルの位置決めや、トンネル支柱の間隔等を教えていただきながら、2か所の苗代田んぼに行きました。

作業の翌日・翌々日は、農家さん宅に仲間が集まり、播種機が稼働して、5町歩分の苗代を準備されるそう。

苗代自体の作業に参加できなくて残念...！ 来年リトライ？

トンネルのスタートラインで横間隔の基準をきめ、ロープを張ってまっすぐに支柱を立てていった。壮観！



漆喰塗りのワークショップに参加しました

上弥生集落の農家さん宅にて、「漆喰塗りのワークショップをやるよ」という話を聞きつけ、参加してきました。

この日は、漆喰を塗る予定の数部屋のうち、1部屋のみで実施。

まずは壁紙剥がしから。カッターで壁紙に切り込みを入れ、スクレーパーを差し込んで壁紙を浮かせ、極力、面で剥いでいく感じでした。

そのあとは、シーラーを塗りこみ…。

漆喰塗の経験者が講師役を勤めながら進んで言いましたが、「シーラー薄い!!」と中盤で指摘が！ 途中からシーラーの面積当たりの量が増えつつ。

午前中に、壁紙剥がし&シーラー塗りをなんとか完了。乾燥を待ちつつ昼休憩。

昼食後は早速、漆喰を調合して、面ごとに塗り始めました。

みんな初めは、漆喰を載せた台からポタポタと床にこぼしたり、壁に浸けるタイミングでこぼしたりとてんやわんや。1時間もすると、徐々に慣れを見せるメンバーが出始め。休憩組はなぜか健康体操をはじめ…。

結局、3時間たったところで、準備した漆喰が底をつき。

わずかに足りない分は、底で固まっているものや、板に張り付いたものをかき集めて、再度粘度を調整し、切りよく、面を完成させて、作業は終了しました。



壁紙を剥がす前の部屋の様子。



勢いあまって、剥がさなくてよい扉まで、壁紙剥ぎ。ペンキを塗る方針に転換。シーラーを塗っている状況。



漆喰、混〜ぜ混ぜ。



コツを伝授しつつ、見本で漆喰を塗ってくれた師匠の姿！

岩木スカイライン 開通！

4月27日8時20分、岳温泉バス停発、岩木山8合目行きシャトルバスに乗車しました。スカイライン開通の1番バスです。

スカイライン入り口付近からしばらくは、雪がすっかり解けていましたが、標高が上がるにつれて、雪の壁がチラホラ。

…と、木の枝が氷結しているではありませんか！一緒に乗車していた知人が「気温、マイナス5度くらいになったんだな」と一言。

あとで調べたら「霧氷（むひょう）」という現象らしいです。一般的に知られている「樹氷（じゅひょう）」や「樹霜（じゅそう）」というのは、この「霧氷」を細分化したときの名称と書かれているサイトもありました。

8合目に到着すると、まさに強風。麓の感覚で薄着していた私は大打撃!! 早々に“8合目ターミナル”（←暖房中）に避難しました。ターミナル屋上に上がったところ、手すりもまた氷結!! しっかり寒さ装備した方たちも「5分はられない」と、早々に屋内へと避難していました。



木の枝に氷結。バスのガラス越しなので青く写ってしまった。



ロープウェイとバスとバス停。



ターミナル屋上の手すりも氷結!!

帰り道は、オオヤマザクラとミズバショウの具合を確認してから、麓まで下りてきました。



常盤野農村公園のミズバショウ。



見事なミズバショウの群生。



湯段～枯木平のオオヤマザクラ。

葛原町会の薪炭林の伐木作業 今年も参加！

4月29日（土）、葛原町会の薪炭林伐採作業に同行させていただきました。

東北森林管理局との調整で伐採範囲が決まるようですが、昨年の伐採本数に比べ、今年、伐採できる本数はだいぶ少なくなったように感じました。その分、大きな木が多かったように思います。（2年目だからそう感じただけかもしれませんが。）

相互に安全確認をし、安全な距離を確保しながら作業が進みました。

参加できなかった4月30日には、伐採の難しい木を、森林管理局にお願いして伐っていただく予定、と伺っております。

自分たちの資源を、自分たちで守りながら活用していく活動を実施している団体は多くありません。葛原町会のこの活動は、大事な活動ですね。

伐木作業の様子（上）と、伐り倒された樹木（下）。



さくらウォークにお手伝い行ってきました !!

岩木山さくらウォーク2023が4月30日(日)に開催されました。3年ぶりの開催ということもあり、任期3年目にして、初めて参加！ウォーキングコースのオオヤマザクラは、岳ゴルフクラブ～湯段温泉～瑞穂集落にいたる桜が見事に満開でした。

開催日前日は桜ナイトウォークを、青少年スポーツセンターに宿泊していた参加者とスタッフを中心に実施しました。見どころの桜を岩木山観光協会メンバーがライトアップし、集合写真を撮影。

本番当日、朝方まで雨が降り、天気心配されましたが、受付～開会式の間は無事に天気が回復。交通誘導を兼ねながら、約6.8kmのコースを参加者と一緒に歩きました。

初めはガスがかかって見えなかった岩木山山頂も、イベント中盤には視界が開け、姿を現しました。心地よい陽気のもと、合計100名以上の参加者とスタッフが、ウォーキングを楽しみました。

開会式の様子(上)。健脚～ゆっくりマイペースで、グループを3つに分けてスタッフが誘導しました。



◆◇ 編集後記 ◇◇ ◆◆

ご縁があり、いろいろな空き家情報をいただいております。希望条件に合致する空き家と巡り会うことができ、現在、家主さまと調整中。もろもろ、手続きが大変そうですが、さまざまな方に支えられながら、今日あることを噛みしめております。残り11カ月。まだまだお世話になります。どうかよろしく願いいたします。



杏・梅などの放置果樹

相変わらず、放置果樹を募集しています。

柿は、ご協力くださる方がたくさん見つかりました。ありがとうございます！

枝切りをするものもあり、「果樹の特性について勉強しなきゃ…！」と。世の中、学ぶことはまだまだたくさんあるな、と思いました。

そんな私に、梅や杏など、「提供してもいいよ！」という方いらっしやれば、お声がけくださいませ！



連絡先
岩木総合支所 総務課

地域おこし協力隊 辻村まで

Tel: 0172-82-1621

Mail: har-tsumijura@city.hirosaki.lg.jp

もろもろ情報
お待ちしております！



「いわき探検記」の直近のバックナンバーは、市のホームページからご覧になれます。古いものは、岩木庁舎でファイルしております。ご覧になりたい方は、岩木庁舎まで。